

令和元年度 横手高等学校定時制課程 学校評価 (教職員対象)

回答欄(A:そう思う B:ある程度そう思う C:あまりそう思わない D:思わない E:わからない)

評価項目	番号	質問内容	年度	回答(%)				
				A	B	C	D	E
学校経営	重点目標	1 「一人一人の成長と社会性の育成」という重点指導目標の実現に向けて、学校全体で取り組んでいると思いますか。	R1	35.3	64.7	0.0	0.0	0.0
			H30	46.7	53.3	0.0	0.0	0.0
	重点目標	2 重点指導目標の実現に向けた取り組みは成果が上がっていると思いますか。	R1	5.9	76.5	17.6	0.0	0.0
			H30	20.0	66.6	6.7	0.0	6.7
	教育課程	3 学校の教育課程は、生徒の進路を考えた効果的なものになっていると思いますか。	R1	11.8	82.4	0.0	0.0	5.9
			H30	13.3	66.7	13.3	0.0	6.7
	教育内容	4 学校の教育内容は、生徒、保護者の期待に応えるものになっていると思いますか。	R1	11.8	64.7	11.8	0.0	11.8
			H30	6.7	73.3	13.3	0.0	6.7
	情報発信	5 学校は学校行事等の校内の活動を、地域に公開しようとしていると思いますか。	R1	41.2	52.9	5.9	0.0	0.0
			H30	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0
情報発信	6 学校からの通信や連絡は、確実に保護者に届いていると思いますか。	R1	0.0	58.8	29.4	5.9	5.9	
		H30	13.3	33.3	46.7	0.0	6.7	
安全管理	7 学校は生徒の安全や健康を考えて、必要な対策をとっていると思いますか。	R1	29.4	70.6	0.0	0.0	0.0	
		H30	53.3	46.7	0.0	0.0	0.0	
安全管理	8 学校は生徒・保護者の個人情報に関して適切な配慮をしていると思いますか。	R1	17.6	82.4	0.0	0.0	0.0	
		H30	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	
教職員	9 本校の教職員は、生徒の教育に熱心に取り組んでいると思いますか。	R1	29.4	70.6	0.0	0.0	0.0	
		H30	60.0	33.3	6.7	0.0	0.0	
教職員	10 電話や校内での保護者との対応の際、教職員の態度や対応は適切だと思いますか。	R1	29.4	64.7	5.9	0.0	0.0	
		H30	33.3	60.0	6.7	0.0	0.0	
	【意見・提言】	<p>・「学び直し」から「進学対応」まで求められるので、現在の科目ではどちらにも中途半端な教科があると思う。個人的には、明德館高校型の全科目選択授業になってほしい。</p> <p>・本校の保護者との連携・協力が図られるよう、学校行事を中心に呼びかけて取り組んでいることはよいことである。星河祭だけでなく、PTAでの授業参観、クラスマッチや百人一首などの案内も配付するだけでなく、参加や見学がしやすい仕組みを作って、多くの保護者の方に学校に足を運んでもらう取組があってもよいと思う。</p> <p>・学校からの連絡等について、確実に伝えたいものなどは一斉メールを使用してはどうか。</p> <p>・発達障害の可能性があると感じる生徒が年々増えていると思う。それらの生徒・父兄に向けた情報の発信が必要。まだ不十分であると思う。</p>						
教科指導	授業	11 授業を通しての学力向上は達成されていると思いますか。	R1	0.0	64.7	29.4	0.0	5.9
			H30	13.3	53.3	26.7	0.0	6.7
	授業	12 授業において生徒の興味や意欲を引き出す工夫がなされていると思いますか。	R1	0.0	88.2	5.9	0.0	5.9
			H30	26.7	53.3	13.3	0.0	6.7
	授業	13 生徒は授業に関して満足していると思いますか。	R1	0.0	76.5	5.9	5.9	11.8
			H30	6.7	59.9	20.0	6.7	6.7
授業	14 授業を通じたキャリア教育(チャイムと同時の授業、教科書の準備、指名されたら返事・起立、学習環境等)は達成されていると思いますか。	R1	0.0	70.6	17.6	5.9	5.9	
		H30	13.3	66.7	6.7	6.7	6.7	
授業	15 授業の活性化(多くの生徒への声かけ、活躍できる場の設定、個別指導と全体指導の調和等)は達成されていると思いますか。	R1	0.0	88.2	0.0	5.9	5.9	
		H30	13.3	60.0	13.3	6.7	6.7	
	【意見・提言】	<p>・美術系の授業の開設をお願いしたい。</p> <p>・生徒の学力差が大きく、指導が大変なときもある(知的な問題も含む)。</p> <p>・成績処理でミスが生じることがあったので、学年部内での確認作業を多くする必要がある。授業アンケートは教務集計よりも教科ごとで集計する方が迅速に集計・分析ができると思う。</p> <p>・学力を向上させるための学習習慣をつけることがとても難しい。満足感についても個人差がとても大きいと感じる。分かったつもりにさせないと満足しないし、分かったつもりではほとんど学習しなくなる傾向がある。</p> <p>・多様な学力の生徒が混在する中での授業は、読み書き計算の基礎学力の徹底を図ることを優先せざるを得ない。一方、大学進学や公務員を目指す生徒には個別指導で、発展的な学力を身に付けさせていくしかないと思う。</p> <p>・クラス内の学力差が大きく、一斉授業で上位を伸ばせない。他部履修が、進路希望を見据えた履修になっていないものもあり、せっかく「大学進学希望者」という説明で選択してくれた生徒に、応えてあげられない授業内容になってしまう。他部の授業が始まるのが早く、じっくり生徒に考えて選択させられない。</p> <p>・多様な生徒への対応が自分自身でまだ不十分だと思うので、そのような生徒への気配りの研修を受けることができたらと思う。</p>						

回答欄(A:そう思う B:ある程度そう思う C:あまりそう思わない D:思わない E:わからない)

評価項目	番号	質問内容	年度	回答(%)					
				A	B	C	D	E	
生徒指導	生徒指導	16 生徒指導を全職員で、共通認識のもとに取り組んでいると思いますか。	R1	23.5	52.9	23.5	0.0	0.0	
			H30	13.3	60.0	20.0	6.7	0.0	
		17 校内外の集団の決まりを守る指導の成果はあがっていると思いますか。	R1	5.9	70.6	23.5	0.0	0.0	
			H30	6.7	73.3	13.3	6.7	0.0	
		18 生徒指導上の事故防止のための指導は適切、効果的に行われていると思いますか。	R1	17.6	70.6	11.8	0.0	0.0	
			H30	33.3	53.4	13.3	0.0	0.0	
		19 「いじめ」に対する適切な調査や指導、対策がとられていると思いますか。	R1	17.6	82.4	0.0	0.0	0.0	
			H30	20.0	80.0	0.0	0.0	0.0	
	【意見・提言】	<p>・髪の色については、生徒指導部全体で統一されていない気がする。 ・個人差が激しいので、知らない部分が多い生徒に対して認識して指導できていない部分がある。 ・ここ数年大きな問題行動もなく、学校生活全般が落ち着いてきているように見えたが、大きな事故等につながりかねない問題が多発した。小さな事故や問題が発生した段階で教員間の共通理解を図る場面が少なかったように思う。また、本校生徒の中には昼夜逆転の生活をしているものや予備軍がたくさんいるので、社会人になったときのためにも、返事や挨拶などの基本的な生活習慣が在学中に確実に身に付くよう粘り強く声かけをしていきたい。 ・問題のある生徒に対して、どのような指導をしているのか、どのような指導をしているのか共通理解する必要があると思います。ピアスや化粧、髪の色などどう指導すればいいか迷う。</p>							
	教育相談	20	教職員は生徒の悩みや相談に適切に対応していると思いますか。	R1	23.5	70.6	5.9	0.0	0.0
				H30	26.7	46.6	13.3	6.7	6.7
	【意見・提言】	<p>・対応していると思うし、自分の思いを表現できない生徒については様子を見て相談に誘ったり声かけしている。 ・対応できるものとできないもの(例えば家庭内の問題など)はあるが、SC来校時以外でも江村先生や保健室での対応ができていると思う。 ・保健室登校はやむを得ないと思うが、教室内で使用禁止されているスマホ等が自由に使用されている現状は好ましくないと思う。担任に相談できないことも小西あけみ先生に生徒が正直に話してくれ、その情報が担任にも伝えられていることは共通理解を図るうえで有り難い。</p>							
進路指導	進路指導	21 個々の生徒の進路希望や適性に合った指導が行われていると思いますか。	R1	35.3	52.9	5.9	0.0	5.9	
			H30	40.0	33.3	20.0	0.0	6.7	
		22 進路意識や職業観を育てるための指導が適切に行われていると思いますか。	R1	17.6	52.9	17.6	0.0	11.8	
			H30	40.0	46.6	6.7	0.0	6.7	
	23 学校は進路についての情報を生徒、保護者に適切に伝えていると思いますか。	R1	5.9	76.5	5.9	0.0	11.8		
		H30	26.7	66.6	6.7	0.0	0.0		
	24 3年間を見通した計画的な進路指導が行われていると思いますか。	R1	11.8	70.6	11.8	0.0	5.9		
		H30	20.0	53.3	20.0	0.0	6.7		
【意見・提言】	<p>・発達障害のある生徒の進路指導は難しいと感じている。 ・入学したときに、卒業するときの自分を思い描くことができない生徒が増えている感じがする。本人の見通しが無い場合、どうやって具体的な就職先進学先を考えさせるかが課題だと思う。 ・進路に関する書類の準備に遅れがあり、応募先の事業所に迷惑をかけることがあった。進路指導部から学年部に提出の締切を明示しておく必要がある。 ・3年間を見通して指導をしているが、生徒の気持ちが前向きにならないことが多い。 ・多様な進路を実現していく中で、とくに大学進学への対応は個別指導によるところが大きい。一方、就職を希望する生徒には基礎学力の定着、就職関係書類の準備や面接指導など早い段階での対応が必要だと思う。また、元気の挨拶や他とのコミュニケーションの取り方など基本的な生活習慣を、入学時から構築できるような仕組み作りが必要である。 ・保護者側の問題だと思うのだが、学校からの連絡等が正確に伝わっていないときがあるので、より工夫が必要になってきていると感じる。 ・学年部や進路指導部、職場定着支援員との連携がしっかりしたものになっていると思う。</p>								

回答欄(A: そう思う B: ある程度そう思う C: あまりそう思わない D: 思わない E: わからない)

評価項目	番号	質問内容	年度	回答(%)					
				A	B	C	D	E	
特別活動	生徒会活動	25 星河祭などの生徒の活動は充実したものになっていると思いますか。	R1	47.1	52.9	0.0	0.0	0.0	
			H30	46.7	46.7	6.6	0.0	0.0	
	部活動	26 部活動を通じた人間育成が図られていると思いますか。	R1	11.8	82.4	0.0	0.0	5.9	
			H30	20.0	66.6	6.7	0.0	6.7	
	部活動	27 部活動の指導の成果は上がっていると思いますか。	R1	29.4	58.8	5.9	0.0	5.9	
			H30	46.7	46.7	0.0	0.0	6.6	
特別活動	【意見・提言】	<p>・生徒が活動する場面は多いですが、生徒自身が企画する力は下がってきていると感じます。生徒に企画、運営の方法を教えることも必要だと感じています(学校新聞の編集も含めて)。</p> <p>・以前は生徒会執行部が学校行事を牽引することが多かったが、執行部員のなり手の減少から、執行部員にこだわらずに学校を牽引する生徒の育成を考えることも必要。Ⅱ部生徒の減少から単独での行事開催運営は厳しく、Ⅰ部との合同実施だけでなく、行事そのもの見直す時期にきているのではないかと思う。</p> <p>・内容の精選などが必要だと感じます。</p> <p>・生徒の要望などを取り入れた内容になっていて、充実した生徒会活動になっていると思います。</p>							
年次経営 学級経営	年次経営 学級経営	28 年次やクラスの指導は生徒、保護者の期待に応えていると思いますか。	R1	17.6	64.7	11.8	0.0	5.9	
			H30	13.3	73.3	6.7	0.0	6.7	
		29 年次やクラスについての情報は生徒、保護者に適切に伝えられていると思いますか。	R1	5.9	58.8	17.6	5.9	11.8	
			H30	13.3	53.3	20.0	6.7	6.7	
	30 保護者面談は適切に行われていると思いますか。	R1	23.5	52.9	11.8	5.9	5.9		
		H30	13.3	66.6	6.7	6.7	6.7		
	31 生徒は学校が楽しいと感じ、生き生きと学校生活を送っていると思いますか。	R1	0.0	82.4	5.9	0.0	11.8		
		H30	20.0	53.3	20.0	0.0	6.7		
	年次経営 学級経営	【意見・提言】	<p>・楽しいと感じ登校できている生徒もいるが、不登校生徒が増加している。どう対処すべきか悩んでいる。</p> <p>・生徒や保護者の期待に応えようとしていると思いますが、応えているか否かを判断するのは、生徒や保護者。学校が楽しいと感じる生徒も、楽しくないと感じる生徒も両方いると思います。生徒個人の中でも変化すると思います。</p> <p>・保護者面談は、保護者の都合でなかなか実施できない。</p> <p>・生徒にあわせて指導しているが、保護者への連絡を個別にとらなければいけない状況で、なかなか伝えられない。個別に対応して、学校生活が有意義になっている生徒が多いが、生徒の指導に対する捉え方が思いもよらないものになることが多い。その都度対応しているが、1つがダメと感じるとすべてが人のせいにする生徒が多いため、楽しいと感じているか分からない。</p> <p>・クラス経営や指導は担任が中心となるが、多様な生徒を抱えると学年全体や学年を超え全職員で対応することが大切になってくる。そのためには生徒の情報交換をこれまで同様、全職員で共有することが大切だと思う。</p> <p>・長欠の生徒が多く、とっかかりが全くつかめなかった。常に5~6人で3カ所の掃除区域を1人か2人で担当し続け、生徒には苦勞をかけている。</p>						
	研 修	研 修	32 教職員の研修は、適切に行われていると思いますか。	R1	35.3	58.8	5.9	0.0	0.0
H30				26.7	66.6	6.7	0.0	0.0	
33 研修の成果が自らの向上と教育実践に活かされていると思いますか。		R1	11.8	76.5	5.9	0.0	5.9		
		H30	26.7	59.9	6.7	0.0	6.7		
研 修	【意見・提言】	<p>・校内研修の回数が多い。他の分掌業務や授業準備に充てたい。</p> <p>・研修には特別支援以外も取り入れてほしい。</p> <p>・職員研修は回数、内容とも精選され、青雲館に必要な研修となっている。支援学校との連携だけでなく、同じ定時制として抱える課題等の研修があればより実践的になると思う。</p> <p>・発達障害が疑われる生徒の情報を非常勤の先生方とも共有できる機会を設けてほしい。</p> <p>・特別支援に関する研修は2つとも充実しており、日常の活動に活かされていると思います。</p>							
自由記述	【意見・提言】	<p>・教員の数に制約がある中で、分掌のかけもちはやむを得ないが、分掌主任とクラス担任を兼務する場合については所属する分掌数について配慮してほしい。</p> <p>・年々、青雲館を牽引する核となる生徒が減少してきている。核になる生徒を育てていく意識が各学年の教員に必要だと思う。</p> <p>・学校玄関の鍵の管理が教頭先生に一本化されたことにより未施錠はなくなったように思うが、教頭先生が不在時の場合の鍵の施錠や管理について考える必要がある。</p> <p>・一部にのみ情報が届いて、全体に届いていないことがある。「チーム学校」を意識して全体への意思疎通をお願いしたい。</p> <p>・他部授業を削らないように、C日課を月曜日に組むことが多いようですが、アルバイトを入れたり、月曜だけは早く帰れるというモチベーションが下がったり、生徒にとっては月曜まで遅くなってしまうのはつらいようなので、火~金曜日であったとしても、バランスを考えてC日課が入れればいいのかなと思います。</p>							